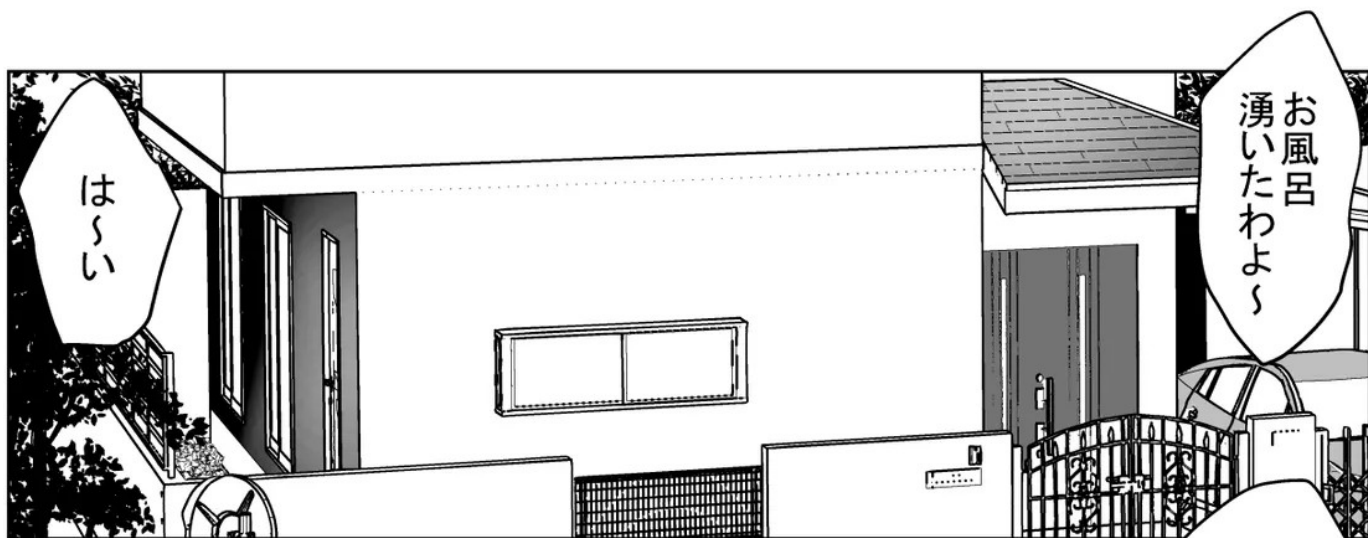
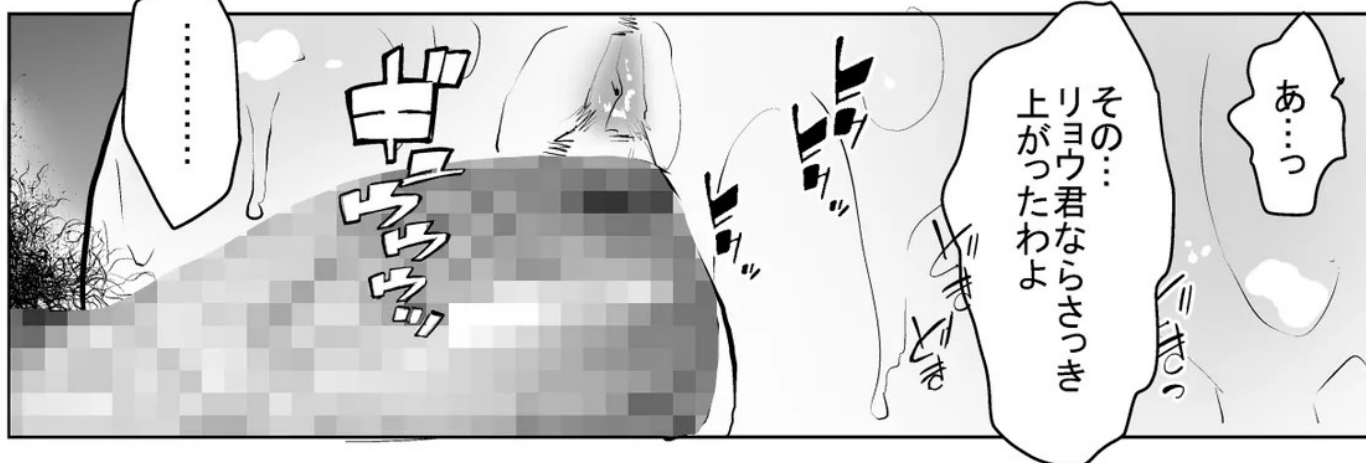














あぁっ♡

あっ♡

あっ♡

はぁ...はぁ...

あっ♡

いいわ...
もう...イキ...そう...♡

そ...♡
そ...♡
そ...♡

んんんん...♡

も...お...

イ...く...♡



あつふ...あ...あつ♡

ん♡♡ジュジュジュン

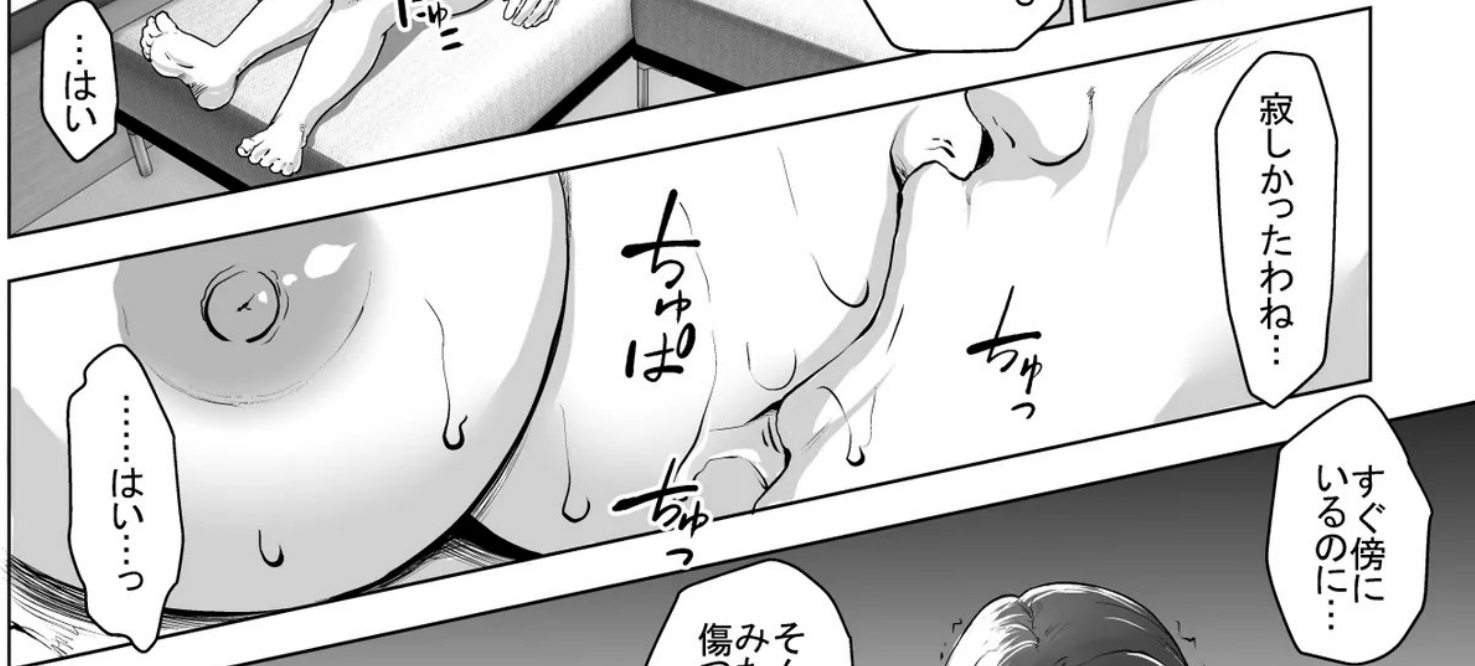
sewer



リョウつたら今日も
あなたを放おつて
さゆりさん達と
SEXしてたのね…

……そう

…はい



寂しかったわね…

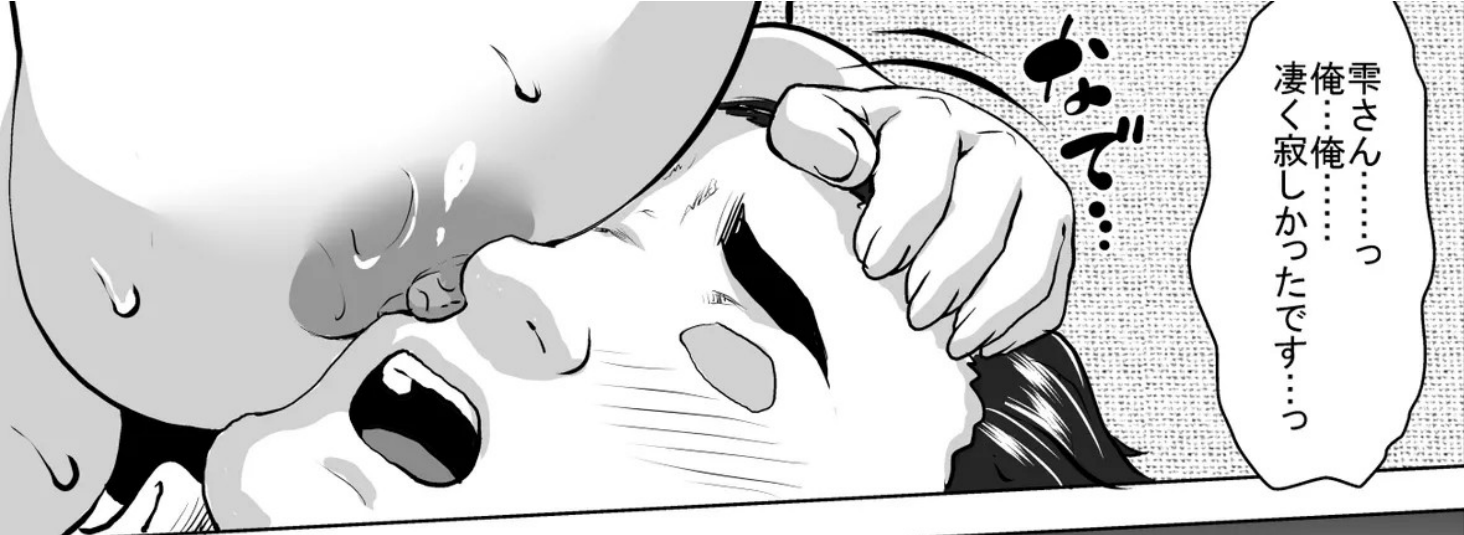
すぐ傍に
いるのに…

……はい…っ



そんな仲間外れ
みたいな事されたら
傷ついちゃうわよね…

可哀想に……
こんなに寂しがりな
子なのに……
それに気付いて
あげられないなんて…



栗さん……っ
俺……俺……っ
凄く寂しかったです……っ



お詫びに今日も…
たっぷり射精させて
あげるからね…♥





あッ
で…出る…っ

しずく…さん…出
もう出る…ッ

あんっ♡

ふふっ♡
元気元気♡

びゅ〜っ♡

びゅくんっ♡
びゅくんっ♡
びゅくんっ♡

ん
出して…っ
射精しなさい…っ♡

あッ
あッ
あッ

あ〜〜ッ

ふふふっ
はい…上手に射精
出来ました…♡

なんてね♡

カズマくんと
こういう関係に
なったのは五年前

んふふ♡

フェラして
あげる♡

ゲイッ

当時○校生になったばかりの彼は
リョウと同じ高校ではあったものの
リョウとは別のクラスであまり話せず
新しい環境に上手く馴染めずにいた

ギンッ

ん…う♡

はは…
はふっ♡

そんな時ウチに
遊びに来ていた彼が…
私の胸で泣いた

んふふ♡

んふふ♡

その時私は：
赤ん坊の時から知っている
息子ではない息子同然の彼に

形容し難い母性本能を
感じてしまった

んふ♡
さつき出したのに
本当にカッチカチ♡

はあ…
はあ…

くう…
お…俺も…

ふふっ
いい子ね♡

セックスは二人で楽しむ
ものだよ♡

あん♡





私もカズマくんのおちんぽ
これでもかってくらい
可愛がってあげる…♥

じゅわん

あーっ

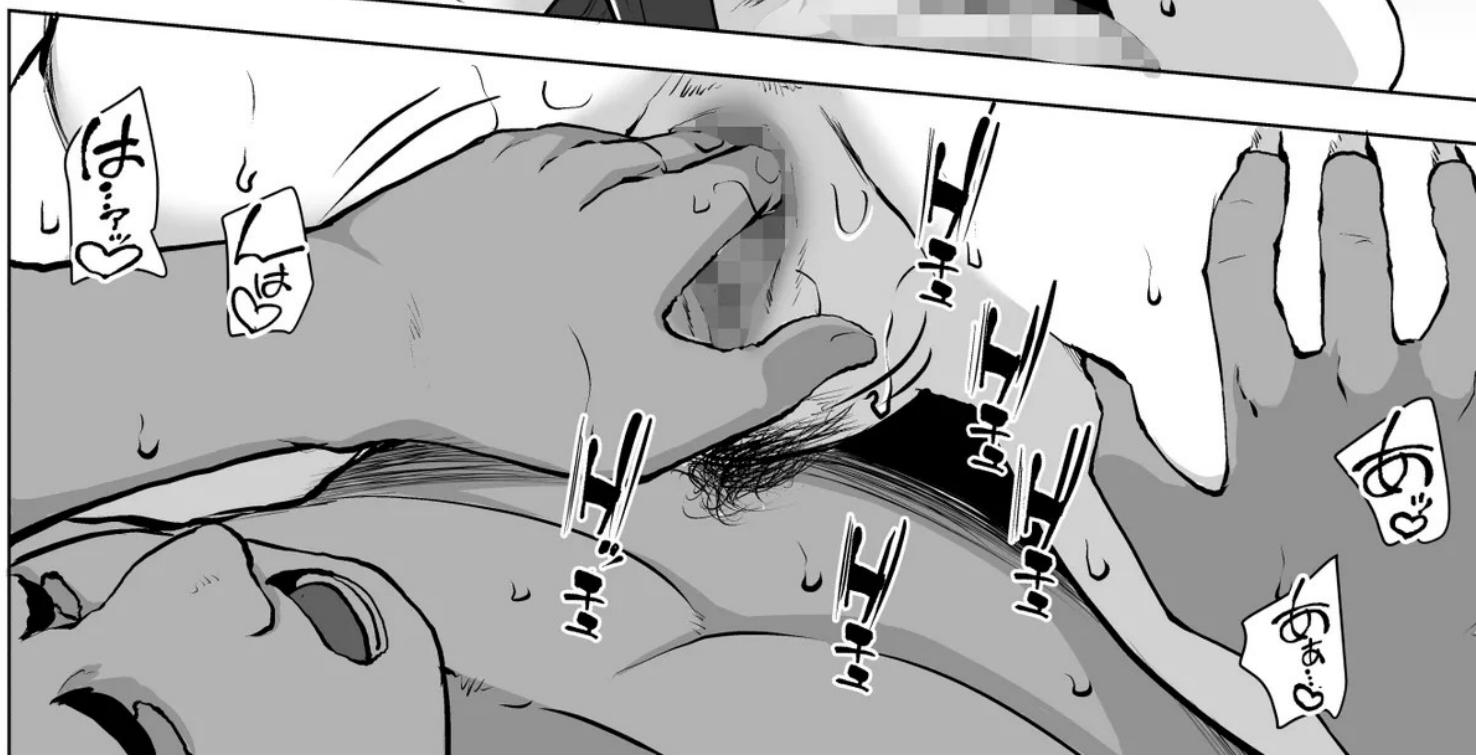


う……っ
雫さん……それ……
気持ちいい……っ

ははは

ははは

ははは













はぁっ...あ...っ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ



子宮の中まで
ねじ込まれ
そうな勢い



そんなに激しく
したらすぐ...
イッちゃうわよ





乗さん…っ

うう…
乗さん…っ

あ…
んっ♡

ふふっ
おっぱいそんなに強く
揉んでもミルクは
出ないわよ♡

おっぱい
おっぱい
おっぱい



ごめんなさい…っ
手が…指が
止まらないんですっ

ん…ふ…っ♡
しょうの…
ない子ね…

くあ…
乗さん…っ

ぐわんぐわん

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい

おっぱい
おっぱい
おっぱい



ダメー
それだめええ...♡♡

おまんこさながら
そんなに乳首責め
されまくったら...♡

イクー...
イツちゃうー♡♡

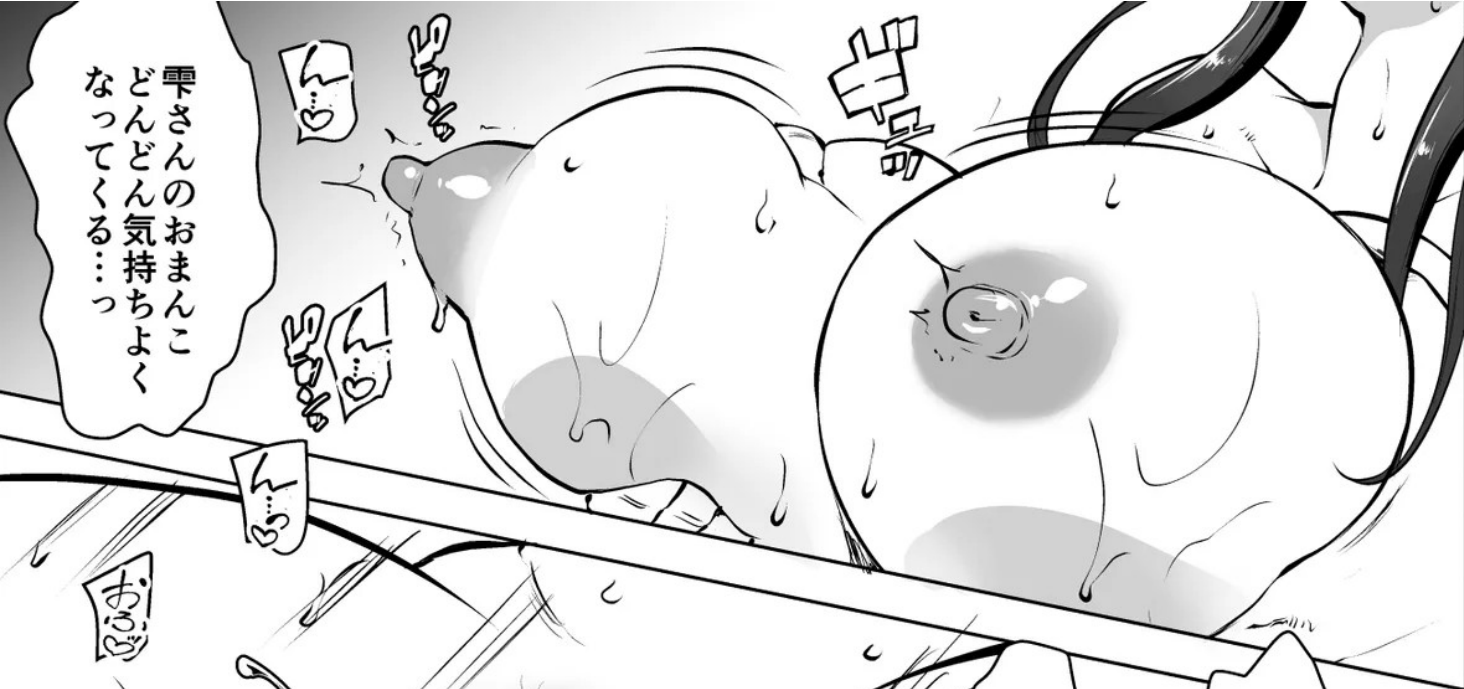












栗さんのおまんこ
どんどん気持ちよく
なってくる…っ



子宮が…
降りてきて…

亀頭が…
亀頭が子宮の中に
入っちゃいます…っ



あん…っ♡
ダメよ…っ♡

そんなことされたら
子宮バカになっちゃう♡

本当にカズマくん
専用おまんこに
なっちゃううっ♡♡





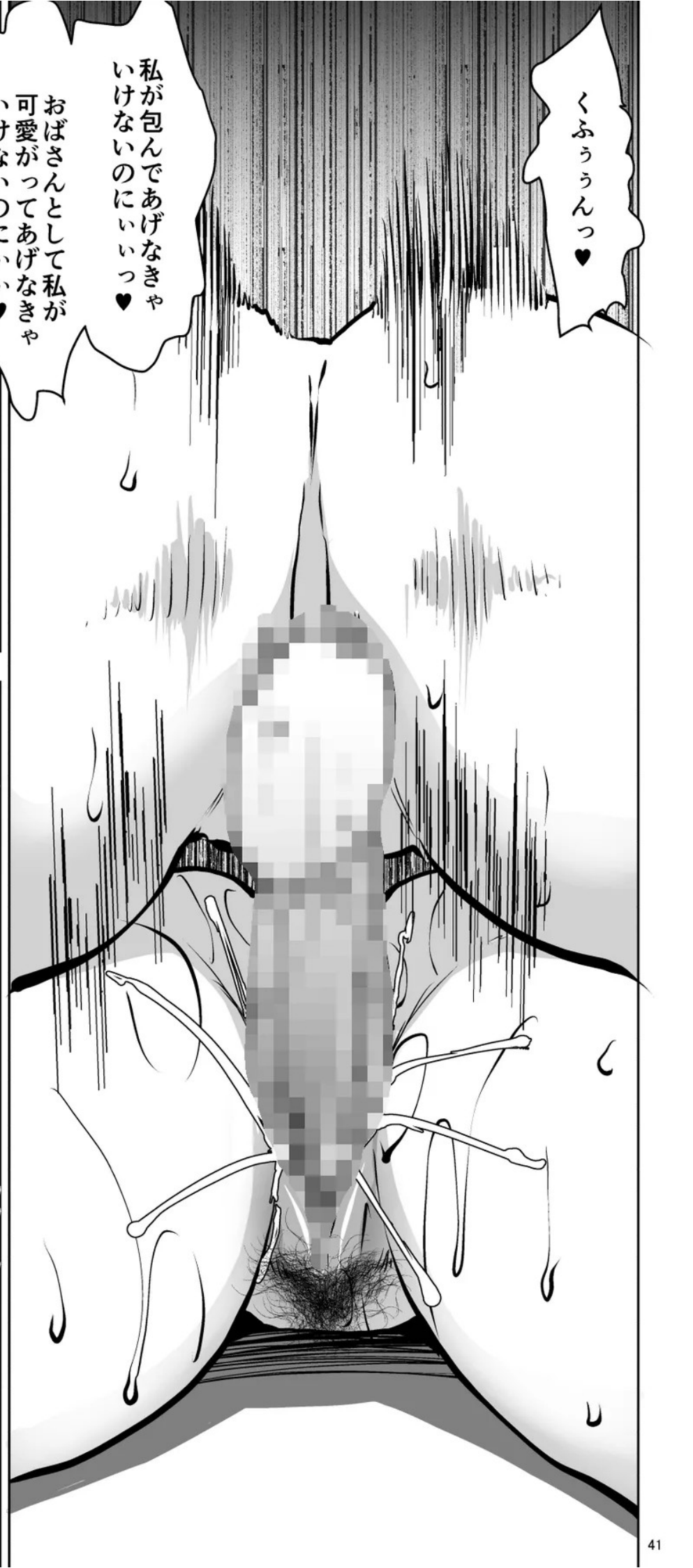
おばさんとして私が
可愛がつてあげなきや
いけないのにいい♡

私が包んであげなきや
いけないのにいい♡

くふううんっ♡



くひいいんっ♡♡♡



悪い子ね♥

優しく包んで
あげてるおまんこを
無理やり拓くなんてっ♥



ちゅっ♥

ゆすっ

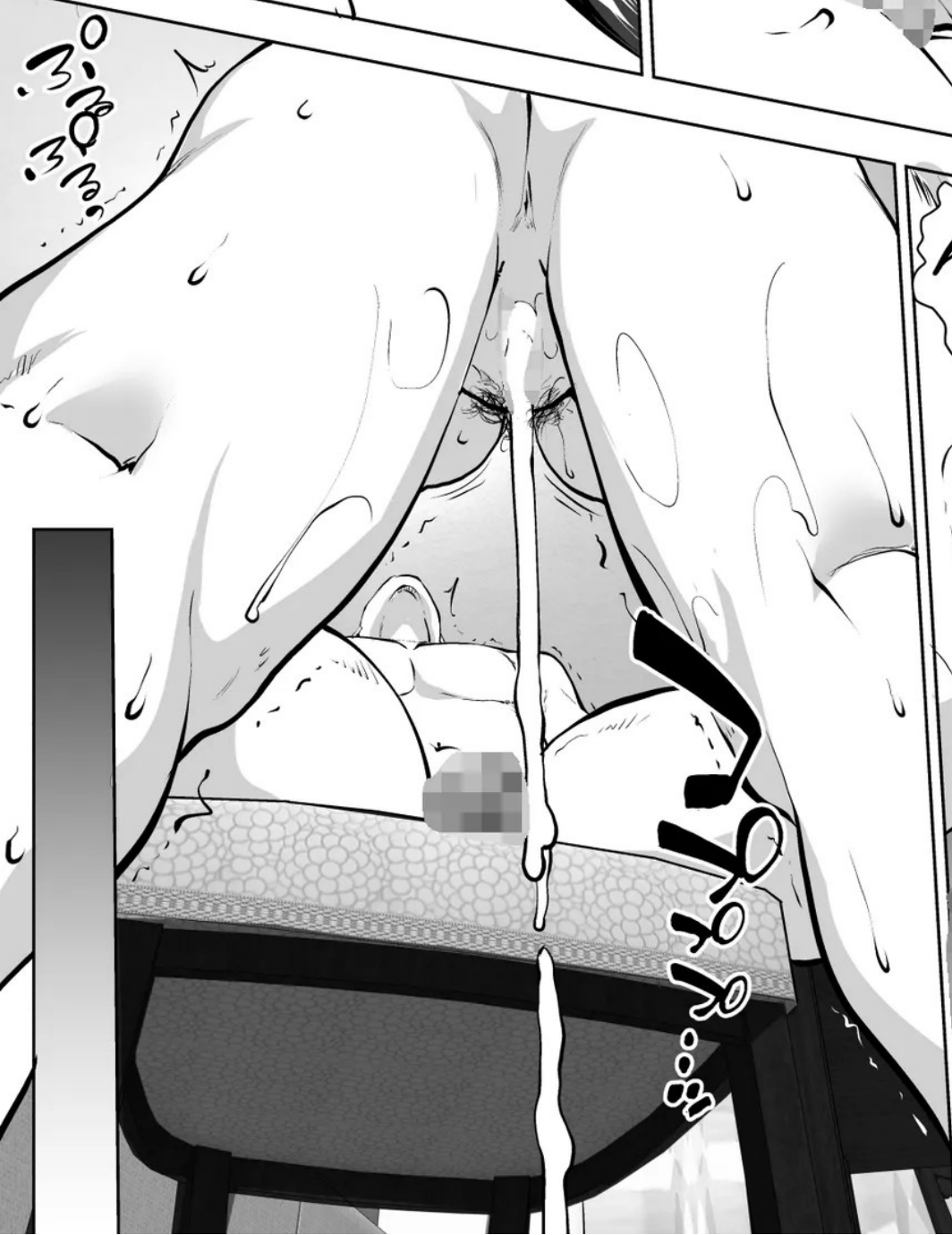
す..
すいませんっ

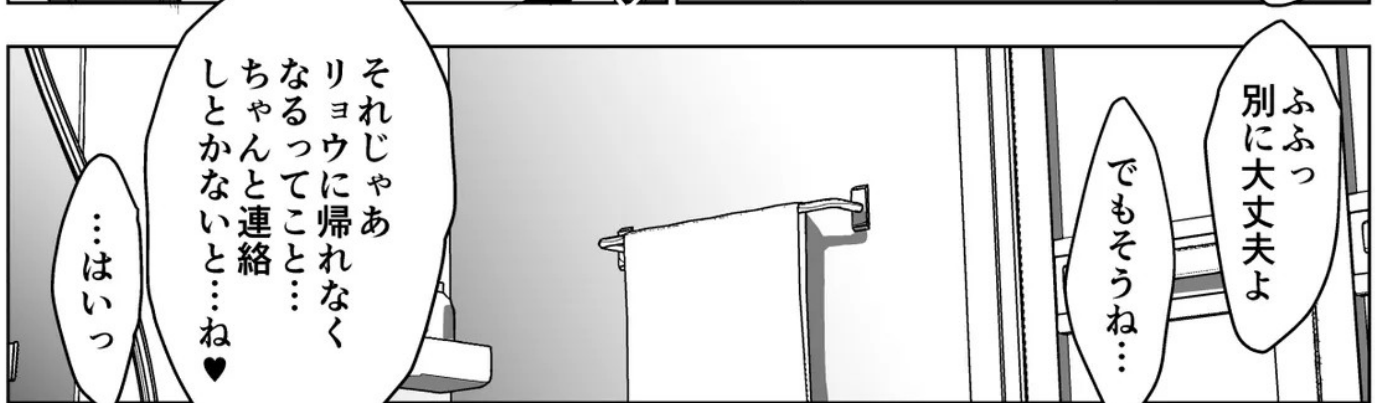
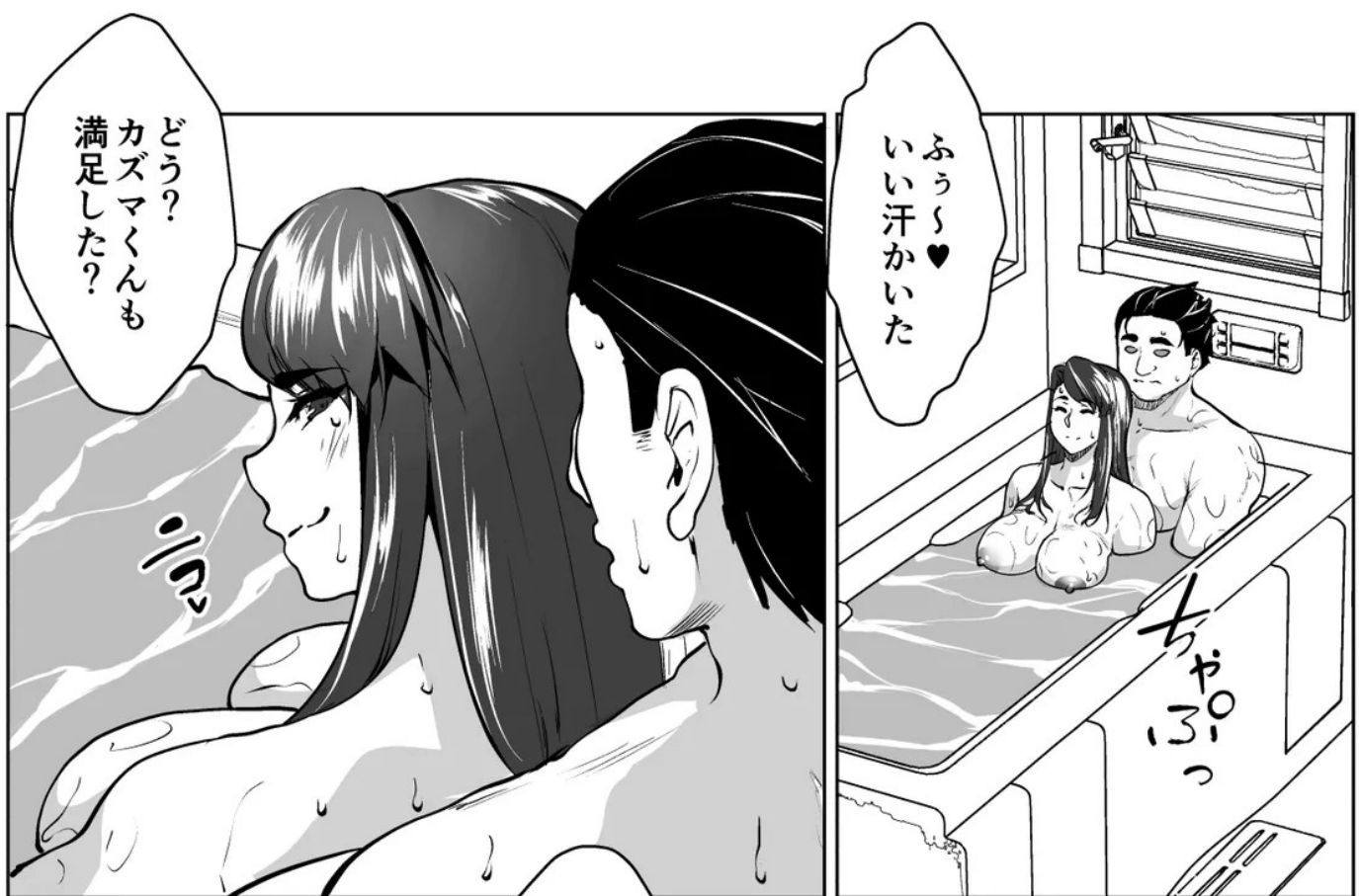
でも俺本当に
卑さんに——っ



[illegible]







END